

# 株式会社赤松産業 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、  
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月30日

株式会社赤松産業  
代表取締役 赤松 敬四郎

## ◆経営方針

思いやりのある環境づくりに取り組む

## ◆目指す姿

1:環境の保全 2:自然リサイクル 3:安全第一な現場 4:工期の合理的な短縮 5:施工品質保証  
地域の皆様が安心して生活できる基盤を整備し、品質向上へのチャレンジを実施していきたい

## SDGsの達成に向けた取り組み

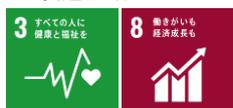
### 安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

#### <具体的な取り組み>

安全衛生に関する研修(ヒヤリハット研修)の実施/安全衛生パトロールの実施/健康診断の年度受診率100%の実現

#### — 関連ゴール —



### ワークライフバランス

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

#### <具体的な取り組み>

産前・産後休業・育児休業制度の整備/介護休暇・介護復職支援制度の整備/各種休暇を取得しやすい風土づくり

#### — 関連ゴール —



### 環境配慮型サービス・製品の提供

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型サービス・製品の提供を推進します。

#### <具体的な取り組み>

廃棄製品を回収し、原材料として再利用/サービス・製品の環境に配慮した企画開発・設計基準の設定

#### — 関連ゴール —



### 森を生かす取り組み

「未来へ森をつなごう」をキャッチフレーズに二酸化炭素を吸収する森づくりを進めることによって、地球温暖化防止に貢献してまいります。

#### <具体的な取り組み>

地元森林組合と連携した森づくり/木育活動の推進/木の有効活用による端材削減・リサイクル

#### — 関連ゴール —



## SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。  
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

